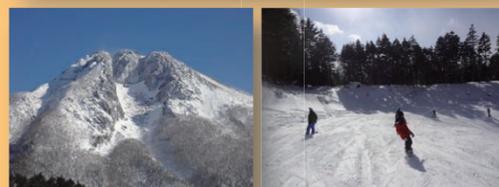


秩父病院 OFF情報



昨年度は、秩父病院では久々となるスキー旅行に合計3回行くことが出来ました。時代はスキーからスノーボードとなり、スキーヤーは元国体選手の花輪院長先生のみ、参加した職員は若手が中心であり皆スノーボーダーでした。そんな中でも一番元気だったのは、やはり花輪院長先生でその滑りはとても華麗でした。

～外来担当表～ 平成27年4月より *女性医師

外来担当表		月	火	水	木	金	土
外科	午前	花輪	大野	山田	守	花輪	大野
	午後	山田	山田	守	片田	守	金子
総合内科	午前	坂井 打矢	坂井 打矢(第1.3.5) 福田千晶(第2.4)	坂井(第2.4) 福田千晶	福田千衣里	福田千衣里 打矢	福田千晶
	午後	福田千衣里	福田千晶	打矢	坂井	福田千晶	坂井
専門外来	午前	大久保 (神経内科)	佐藤(循環器) 畠川(腫瘍内科)	本間 (膠原病) (第1.3.5) 豊崎(循環器)	船生(肝内) 新井(乳腺) 水野 (糖尿病(第2))		
	午後	大久保 (神経内科)	佐藤(循環器) 畠川 (呼吸器内科)	本間 (膠原病)	水野 (糖尿病(第2))		
歯科	午前 午後 共通	長谷川義朗 原島 富松	長谷川義朗 原島	長谷川義朗 原島	長谷川小百合 富松	長谷川義朗 原島	長谷川義朗 (第2.4.5) 原島 (第1.2.3.4)

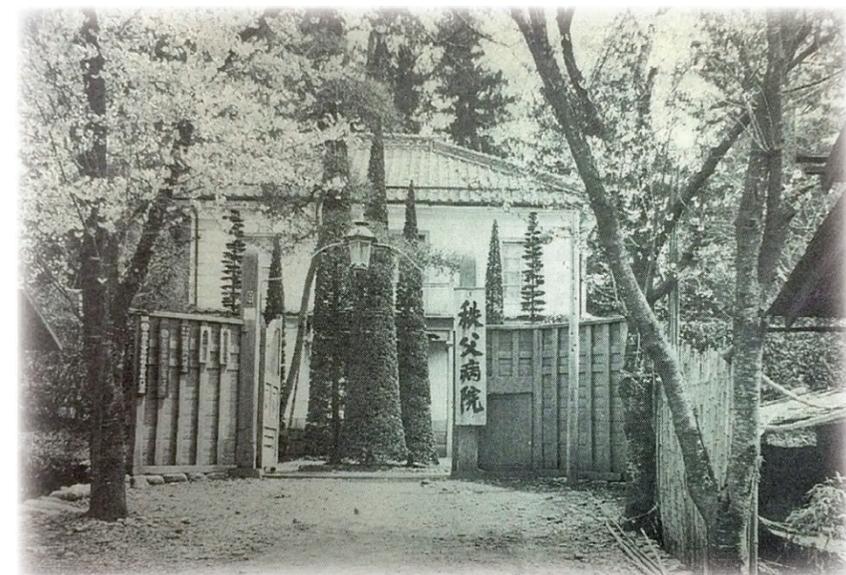
医療法人花仁会 秩父病院 診療科目:

〒369-1874
埼玉県秩父市和泉町20番
TEL: 0494-22-3022(代表)
FAX: 0494-24-9633
Eメール: info@chichibu-med.jp

外科・内科・消化器外科・消化器内科
肛門外科・循環器内科・麻酔科
腫瘍内科・歯科
人間ドック・一般健診(随時受け付け)
(健診センターTEL: 0494-22-3023)

受付時間
午前 8:30～11:30
午後 12:30～17:30
診療時間
午前 9:00～12:00
午後 15:00～18:00
休診日: 日曜・祝祭日

2代目病院(上)
3代目病院(下)



明治20年建築 初代病院

一 秩父花仁塾 一 院長 花輪峰夫



本当は秩父松下村医塾としたいところだが、あまりに畏れ多いため、こう命名した。今年から、NHK大河ドラマで「花燃ゆ」という吉田松陰の妹が主人公のドラマが始まった。私も今、山岡宗八の「吉田松陰」を読んでいる。読めば読むほど、知れば知るほど、とてつもない人物である。「松下村塾」について松陰は「松下陋村なりと雖も、誓って神国の幹となさん」と人材育成に懇親の意欲を込めている。もし松陰と向き合ったら「秩父花仁塾とは何ぞや」と正面から覚悟を迫られるに違いない。

研修医が当院に来るようになって10年、その人数も60名を超える。私は、吉田松陰について、幕末の偉大な儒学者程度の認識しかなかったが、若い医師を指導するようになってから、明治維新の大物達を育てた「松下村塾」に興味を持つようになった。松陰は国を憂い、欧米列強による侵略、日本の消滅を危惧した。スケールや次元が違うかもしれないが、私は昨今の極端な専門医教育の結果生まれた弊害と医師としての在り方や気概の欠如を憂っている。「臓器を診て全身を診ず、全身・病気を診ても人を診ず」「先端を追いかけ歴史・経緯・基礎を知らず」さらには「専門外は診ないを良し」とする風潮、「委縮する医師の心」等々。

私は地域医療を担える医師の育成をしたいと考えている。具体的には専門性を併せ持った総合医が目標である(私の考える『総合医』については、当院ホームページ・院長ブログをご覧ください <http://chichibu-med.jp/director/2015/02/post-33.html>)。あらゆる領域の患者が来院する地域医療の現場では、豊富な知識と技術を持ち、広い領域に対応・実践できる医師が必要なことは言うまでもない。しかし、はたして今の専門、先進を重視する教育で、そのような医師が育つであろうか。

松陰は、教育を一方的な指導ではなく、一緒に学ぶものとした。己も塾生と一緒に伸びて行くというのである。振り返って、当院にはすでに派遣医、研修医等を合わせると100名を越す若い医師達が来ている。その内の何人が「当院で教わった」という自覚があるかは分からないが、「一緒に学んだ」ことは確かである。私は彼らの大半が何らか役に立つものを掴みとって行つたと信じている。

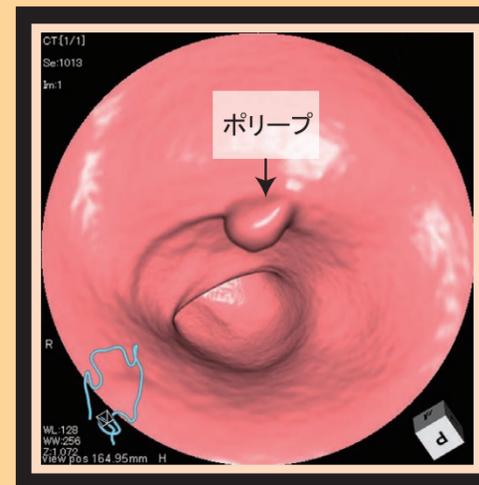
さて、「秩父花仁塾」はまだ私の心の中にある仮想塾である。しかし、当院を若い医師にとって「よく教えてくれる病院」の域を超えたものになりたいと思っている。それは同時に医師以外の全てのスタッフにも当てはまる。その為の方策を松陰流に書き綴ると、①病院スタッフが共に学ぶ、②限界を設けずに、③決して止まらず、④基礎の習得から守破離と温故知新の教えを基本方針とし、⑤既成概念に囚われず柔軟な思考で、⑥総合医あるいは各総合職としての研鑽と得意分野の専門資格を取得する。⑦探究心と冒険心を持って、⑧外(他)を知り外(他)に学び、⑨得た知識は実行・実践する。⑩若さは馬鹿さ、馬鹿さは若さを貫くこと。(馬鹿さは情熱・勇気・純情に置き換えても良い) これは自身へ叱咤激励であり、松陰の無限の教えの中から感じ取ったものでもある。今後これを十訓とし、「秩父花仁塾」を実現のものになりたいと考えている。

TOPICS! 最新のCTを導入しました



当院では2014年2月に東芝製の80列(160スライス)CTを導入しました。この装置は世界一またはそれに準ずる機能を多く搭載しており、画像診断の精度を飛躍的に向上させることが出来ました。

- 大腸 3D-CT -

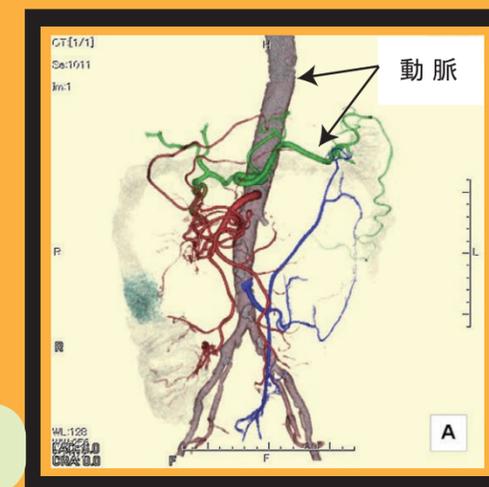


おしりから炭酸ガスを注入して行うCT検査です。撮影したデータ(画像)は2千枚近くにもなり、これを専用の装置で三次元処理して診断します。検査時間は、10~15分程度ですみ苦痛も少なく患者さんにとって比較的受けやすい検査です。

仮想内視鏡

- 手術前CT -

がんの手術や胆のうの腹腔鏡下手術を行う前にを行います。これにより血管の走行(状態)や腫瘍との位置関係、また胆のうの形状等を事前を知ることができより確実な手術が可能となりました。



大腸がん術前CT

特徴

被ばく線量の低減

X線検出器の高感度化と、被ばく低減技術(AIDR 3D)などで被ばく線量を従来の1/8に低減しています。

短時間撮影

X線データを収集する精度が高く、装置を高速回転(0.35秒/周)させても画質が荒くなりません。また、寝台を早く移動させてもノイズを増やさない技術を搭載しています。これによって胸部から下腹部までを5秒程度で撮影することが可能となりました。

高精細画像

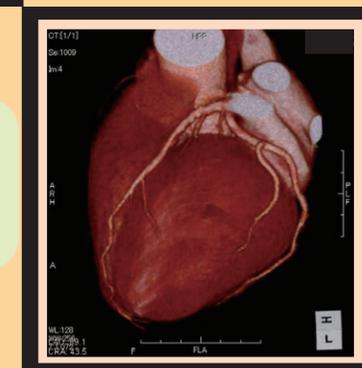
細かくデータを収集(0.5mmスライス)し、前出のAIDR 3Dの使用などで詳細な画像が得られます。

負担 ↓
精度 ↑



血管が細くなっているのがわかります

心臓を囲むように冠動脈が観察されます



- 心臓冠動脈CT -

冠動脈(心臓に栄養や酸素を送る血管)の検査で、ヨード造影剤という検査薬を静脈注射して行います。

主に血管が細くなっていないかを診ていき、労作性狭心症の診断に役立ちます。

カテーテル検査と比べ短時間で済み患者さんの負担を軽減して検査をすることができます。